

中央大学学員会 中大技術士会支部

ニュースレターvol.66

会員の皆様へ

1月24日に開催された大学技術士会連絡協議会の報告を載せたいと思い、大幅に新年号の発行が遅れましたことをお詫びします。

今年も、既に2ヶ月過ぎましたが、本年もよろしくお願い致します。去年は長引く物価高、闇バイトによる強盗、さらに山火事などの災害も発生しています。しかし日本初の女性総理大臣誕生や、ノーベル賞受賞など明るいニュースもありました。今年是我々技術者が中心になって、世の中の問題点を解決して行きたいと考えています。

本会では会員の皆様からの投稿をお待ちしております。中大技術士会のホームページ(<http://www.chuo-u-pej.org/>)から投稿用のフォームをダウンロードしていただき、投稿してみてください。それではニュースレターをお楽しみください。

内 容	ページ
巻頭言	2 ページ
■ 「新年あけましておめでとうございます」 中大技術士会会長 坂林和重さん（電気電子部門）	2 ページ
活動報告	3 ページ
■ 幹事会報告	3 ページ
■ 部会報告	6 ページ
■ ホームカミングデー・理工白門祭報告 中大技術士会企画部会長 武安真児さん（情報工学部門・総合技術監理部門）	7 ページ
■ 「2025 年度大学技術士会連絡協議会年次総会報告」 中大技術士会大技連担当 加藤行勝さん(経営工学部門)	8 ページ
法律の基礎シリーズ	11 ページ
■ 「法律の基礎シリーズ 第2回 「民法物件編」 中大技術士会幹事 山下三雄さん（建設部門・総合技術監理部門）	11 ページ
エッセイ	12 ページ
■ 「テクノロジー懇談会 2026 に向けて」 中大技術士会テクノロジー懇談会担当 篠崎博文さん（機械部門）	12 ページ

■ 「巻頭言 新年あけましておめでとうございます」:

中大技術士会会長 坂林和重さん（電気電子部門）

【1】あいさつ

会員の皆様、新年あけましておめでとうございます。

本年も中大技術士会の活動に対し、変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

本稿を執筆しているのは前年の12月20日であり、ニュースレターが皆様のお手元に届く頃には、新年も少し落ち着いた時期かと存じます。新しい年を迎え、それぞれが新たな目標や決意を胸に歩み始めておられることと思います。中大技術士会としても、本年が会員の皆様、そして母校・中央大学にとって実り多い一年となるよう、引き続き活動を進めてまいります。



【2】箱根駅伝の予想

さて、新年の話題として外せないのが、1月2日・3日に開催される箱根駅伝です。昨年（2025年）の中央大学は、**往路2位、復路13位、総合5位**という結果でした。粘り強い走りに、母校の底力を感じた方も多かったのではないのでしょうか。

この原稿が読まれる頃にはすでに結果が出ておりますが、執筆時点では、**往路1位、復路1位、総合1位の総合優勝**を強く期待しています。選手一人ひとりの努力の積み重ねが結実し、母校にとって最高の新年のスタートとなることを願ってやみません。

【3】大技連総会

1月24日（土）には、**大学技術士会連絡協議会（大技連）総会**が、中央大学後楽園キャンパスにて開催される予定です。全国から30校以上の大学関係者が集い、交流を深める貴重な機会となります。

特別講演として、

講師：中央大学 理工学部 応用化学科 小松晃之 教授

テーマ：「人工血液の開発最前線」

が予定されており、最先端の研究成果を拝聴できることを大変楽しみにしております。

本総会を通じて、各大学技術士会との連携がさらに深まり、今後の大学支援や社会貢献活動につながる有意義な交流が生まれることを期待しています。

【4】第1次試験の結果

2月24日（火）には、****技術士第一次試験****の合否発表が予定されています。

2024年度において、中央大学の在学学生合格者数は、全国約800校の大学の中で**第2位**という素晴らしい成果を収めました。

この流れを引き継ぎ、**2025年度も第2位**、さらにはその先を目指したいと考えています。また、3月14日（土）には、合格者を対象とした**理工学部長表彰**を予定しており、学生たちの努力を称える場となることを楽しみにしております。

【5】新幹事の募集

最後に、**2026年度に向けた新幹事募集**についてご案内いたします。

中大技術士会では、今後の活動をさらに充実させるため、新たに幹事として参画していただける方を募集したいと考えています。

幹事の皆様には、例えば以下のような形でご協力いただければ幸いです。

- 1) 非常勤講師やゲスト講師として、在学生に実務経験を伝える
- 2) 教授の研究活動や社会貢献活動への協力
- 3) 中大法曹会や社会保険労務士白門会など、他支部との連携強化

母校への恩返しができる、やりがいのある活動です。「我こそは」と思われる方は、ぜひ立候補をご検討ください。

ご連絡は、**幹事会宛 (toiawase@chuo-u-pej.org)**までお願いいたします。

本年も、中大技術士会が会員相互の交流と成長、そして母校・社会への貢献の場となるよう、共に歩んでまいりましょう。

皆様にとって、健やかで実り多い一年となることを心よりお祈り申し上げます。

活動報告

■ 幹事会報告

行事名	開催日程	活動概要
2025年度 第1回幹事会 (WEB会議)	2025年 5月9日(金) 18:30~19:45	【各部会報告】 ・ 総務部会報告 ①5/22(木)18:00~の中央大学法曹界の定時総会について 【講演会】中央大学理工学部 電気電子情報通信工学科教授 庄司一郎 先生 テーマ「中央大学理工学部再編と学術院化」 ②5/14(水)10:00~の梅田理工学部長との面談 ③中央大学学会の白門オンラインへの中大技術士会の投稿記事について ・ 企画部会報告 ①中大技術士会の定時総会の開催日時や準備について ・ 広報部会報告 ①Newsletter 65号の9月発行の準備について ・ 大学支援部会報告 ①3/29(土)に開催された技術士第一次試験の合格者歓迎会の振り返り ②学生への第一次試験の願書配布の準備について 【その他】 ・ グリーンインフラ研究会 ①石川先生にグリーンインフラ研究会の今後の対応を確認する。

行事名	開催日程	活動概要
		<ul style="list-style-type: none"> ・テクノロジー懇談会 ①次回テクノロジー懇談会の開催に向けて対応する
<p>2025 年度 第2回幹事会 (WEB 会議)</p>	<p>2025 年 7 月 11 日 (金) 18:30~19:45</p>	<p>【 各部会報告 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部会報告 ①2026/1/24(土)の大技連の年次総会の開催に向けて (後楽園キャンパスの新1号館を利用予定) ②他の支部会の定時総会への参加報告 2025/5/22(木)：法曹会@学士会館(市ヶ谷) 2025/6/22(日)：社会保険労務士白門会 @駿河台キャンパス(御茶ノ水) 2025/6/28(土)：白門化学クラブ@後楽園キャンパス ③第34回ホームカミングデーの開催について → 2025/10/26 開催 ・企画部会報告 ①中大技術士会の年次総会の開催時期などについて → 2025/11/8 開催予定 ②理工白門祭(2025/11/1-2)の開催について ・広報部会報告 ①WebサーバーのURLのhttpsへの移行作業 ②ニュースレターVo1.65の原稿は8/20までに提出 ・大学支援部会報告 ①学生への第一次試験の願書配布の報告。 ②秋の技術士第一次試験の模擬試験の開催について → 2025/10/11 開催予定 ③5/14(水)10:00~の梅田理工学部長との面談報告 【その他】 ・グリーンインフラ研究会 ①次回の開催に向けて石川先生と協議する。 ・テクノロジー懇談会 ②次回の開催を企画していく。
<p>2025 年度 第3回幹事会 (WEB 開催)</p>	<p>2025 年 9 月 19 日 (金) 18:30~20:00</p>	<p>【 各部会報告 】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・総務部会報告 ①11/8(土)中大技術士会の第21回定時総会の開催 ②2026/1/24(土)大技連の年次総会の中央大学後楽園キャンパスでの開催に向けて ・企画部会報告 ①中大技術士会の定時総会時の講演会と懇親会の準備 ②10/26(日)の第34回中央大学ホームカミングデー ③11/1(土)~2(日)の理工白門祭について ・広報部会報告 ①Newsletter 65号の9月発行の準備について ・大学支援部会報告 ①10/11(土)の技術士第一次試験の模擬試験の準備 【その他】 ・グリーンインフラ研究会 ①石川先生にグリーンインフラ研究会の今後の対応を確認する。 ・テクノロジー懇談会 ①次回テクノロジー懇談会の開催に向けて対応する

行事名	開催日程	活動概要
2025 年度 第4回幹事会 (WEB 会議)	2025 年 10 月 17 日 (金) 19:00~20:30	<p>【 各部会報告 】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 総務部会報告 ①11/8(土)中大技術士会の第 21 回定時総会の開催 ②2026/1/24(土)大技連の年次総会の中央大学後楽園キャンパスでの開催に向けて • 企画部会報告 ①中大技術士会の定時総会時の講演会と懇親会の準備 ②10/26(日)の第 34 回中央大学ホームカミングデー ③11/1(土)~2(日)の理工白門祭について • 広報部会報告 ①Newsletter 65 号の 9 月発行について • 大学支援部会報告 ①10/11(土)の技術士第一次試験の模擬試験の結果報告 <p>【 その他 】</p> <ul style="list-style-type: none"> • グリーンインフラ研究会 ①石川先生にグリーンインフラ研究会の今後の対応を確認する。 • テクノロジー懇談会 ①次回テクノロジー懇談会の開催に向けて対応する
2025 年度 第5回幹事会 (WEB 会議)	2025 年 12 月 5 日 (金) 19:00~20:30	<p>【 各部会報告 】</p> <ul style="list-style-type: none"> • 総務部会報告・企画部会報告 ①10/26 : HCD、11/1-2 : 理工白門祭、11/8 : 第 21 回の定時総会の振り返り ②12/3(水)の庄司理工学部長との面会報告 ③2026/1/24(土)の大技連の年次総会の中央大学の後楽園キャンパスでの開催準備 • 広報部会報告 ①Newsletter 66 号の発行の準備について • 大学支援部会報告 ①2026/3/14(土)の第一次技術士試験に合格した学生への理工学部長表彰式に向けて ②2026 年度の技術士試験のオリエンテーション・ガイダンス活動に向けて ③今後の模擬試験の対応について <p>【 その他 】</p> <ul style="list-style-type: none"> • グリーンインフラ研究会 ①今後のグリーンインフラ研究会の対応を確認する。 • テクノロジー懇談会 ①2026/3/14(土)のテクノロジー懇談会の開催について

■ 部会報告

○企画部会

項目	内容
ホームカミングデー	日時：2025年10月26日（日）12:00～15:00 会場：多摩キャンパス ペDESTリアンデッキ下側 「「企業」や「現場」での技術的トラブル等の無料相談会」として出店
理工白門祭	日時：2025年11月1日（土）・2日（日） 10:00～17:00 会場：後樂園キャンパス 6号館 6417 教室 「昔の計算機展示」として出展し、昔の計算機展示の他に、技術士試験の案内と相談、及び技術に関する無料相談会を開催
中大技術士会 R7 第1回講演会 (定時総会時の特別講演会として開催)	日時：2025年11月8日（土）15:15～16:45 会場：後樂園キャンパス 5号館 5333 教室 講師：中央大学 理工学部 物理学科 田口善弘 教授 講演：「知能とはなにかーヒトとAIのあいだー」

○広報部会

項目	内容
サーバー運営	<ul style="list-style-type: none"> 新規入会者の登録などメーリングリストのメンテナンス ドメイン名およびサーバー利用の更新手続き実施。
ニュースレターの発行	ニュースレターvol.66の作成、発行
HP新規掲載	<ul style="list-style-type: none"> 大技連の総会・講演会・懇親会の開催案内の掲載（会員向け） 大技連の総会・講演会の配付資料およびキャンパスマップを大技連関係者が入手可能なページを作成。 ニュースレターvol.66の掲載
その他	大技連関係者向けのページを作成するに当たり、サンプルを作成するなどの支援を行った
会員の皆様へのお願い	<p>① 就職、転勤、転職、転居等により連絡先が変更になった場合、幹事会宛てにご一報をお願いします。詳細はホームページ「入会のご案内」をご参照ください。連絡先：toiawase@chuo-u-pej.org</p> <p>② ニュースレターへの会員の皆様らの投稿をお待ちしています。近況報告、受験体験談など、何でも構いません。皆さんからの積極的な応募をお待ちします。</p> <p>③ 会員相互の交流を深めることを目的に比較的気楽に投稿できる「<u>趣味</u>」や「<u>近況報告</u>」を共通テーマとしたリレーエッセイを(Vol.36)より開始しました。執筆依頼がありましたら、躊躇せずに投稿をお願いします。</p> <p>また、リレーエッセイの投稿をご希望の方は遠慮無く、toiawase@chuo-u-pej.org まで、お問い合わせください。意外な繋がりが生まれるかも知れません。</p>

■ ホームカミングデー・理工白門祭 報告

中大技術士会企画部会長 武安真児さん(情報工学部門・総合技術監理部門)

1. ホームカミングデー

2025年10月27日(日)に第33回ホームカミングデーが多摩キャンパスにて開催され、中大技術士会は「企業」や「現場」での技術的トラブル等の無料相談会」として出店いたしました。

今年の会場は、セントラルプラザ前のペDESTリアンデッキのデッキ上側を予定していましたが、当日は雨天になることが予想されたため、前日に会場が変更になり、昨年と同じペDESTリアンデッキのデッキ下側で開催することになり、昨年同様に法曹会等の他支部と一緒に机を並べて出店しました。

今年の出店ですが、天気に恵まれなかったため、そもそも参加者が少ないこともありますが、ペDESTリアンデッキ下側は、昨年と同様に人通りがたいへん少なく、今年も中大技術士会ブースには、一般の来場者の来客はほとんどなく、さみしい出店となりました。



写真1 中大技術士会のホームカミングデーへの出店
(ペDESTリアンデッキ下側)

2. 理工白門祭

2025年11月1日(土)～2日(日)の2日間、後樂園キャンパスにおいて、第59回理工白門祭が開催され、中大技術士会は昨年に引き続き理工白門祭に出展いたしました。

昨年までの理工白門祭では、出展会場として、6号館1階の学部事務室前のロビーに出展していましたが、今年は新1号館建設で学内施設の変更により、今まで出展していた6号館1階にあった学部事務室前のスペースがなくなり、昨年までの出展場所に出展できなくなりました。そこで、今年は学生の室内企画の中に混じって、一般教室をお借りして出展することになりました。

会場は6号館4階の6417教室で、数学研究部と物理学研究部の展示教室に挟まれた場所で、また、向かいの教室がジャズ研究会のジャズ喫茶という教室に出展することになりました。

昨年までは、企画名として「無料相談会」という名称で出展していましたが、今年は一般教室での出展のため「昔の計算機展示」を企画名にして、展示内容を前面に出すようにして、パンフレットを見た来場者が会場の教室に入りやすいようにしました。

出展内容は昨年と同じで、昔の計算機(一般電卓、関数電卓、機械式計算機(タイガー計算機)、計算尺、パソコン(NEC PC-8001)の展示を行うとともに、技術士制度、技術士試験の説明と受

験相談、一般的な技術相談も行いました。

昨年までの1階ロビーという人通りが多い場所から、4階の一般教室での展示に変わることにより、今回は来場者が少なくなってしまうことが懸念されましたが、他の展示を見た続きで入ってこられる方がいるため、来場される方も多く、また技術士に関する質問をされる方もいて、出展場所は変わりましたが、例年通りの展示を行うことができました

毎年の理工白門祭を見てみますと、だんだん一般企画も屋台企画も学生による出展が少なくなっているようで、その中でも継続して出展している中大技術士会の参加は、理工白門祭実行委員会からは歓迎されているように思われますので、できるだけ継続して参加していきたいと思えます。



写真2・写真3 中大技術士会の理工白門祭への出展

■ 2025年度大学技術士会連絡協議会年次総会報告

中大技術士会大技連担当 加藤行勝さん(経営工学)

2025年度大学技術士会連絡協議会年次総会(以下、大技連総会)が2026年1月24日(土)に中央大学後楽園キャンパスで対面+オンライン併用形式で開催されました。対面参加者65名、オンライン参加者34名の参加という予想を上回る規模で開催することができました。

1. 年次総会の概要

大技連事務局の黒澤様の司会で、中大技術士会会長坂林和重氏の開会の辞のあと、事務局からの報告、大技連幹事校10校の挨拶が行われた。

(1) 日本技術士会からの情報提供

演題:「技術士CPDとIPDスモールスタート概要」

講師: 日本技術士会 研修委員会 委員長 松山 正弘様

講演概要:

技術士CPDと若年層技術者育成環境の提供、迅速なスキル獲得のための仕組みの整備等を目的として修習技術者を対象としたIPD(初期専門能力開発)スモールスタートとの関連等についてお話があった。

現在、修習技術者IPDガイドライン、マニュアルを作成中で制度や仕組み、実施方法の詳細、留意事項等を記載しているとのことである。

IPD登録の開始予定は本年3月末で、登録アカウントの取得申請は日本技術士会のHPから行うこととなります。講演後、IPDのメリットなどたくさんの質疑が活発に行われました。いよいよ3月からIPD事業がスタートすることとなります。



写真 1 年次総会会場の様子

(2) 記念講演

演題：「人工血液の開発最前線」

講師： 中央大学理工学部応用化学科 教授 小松晃之様

講演概要：

独自の発想で、赤血球からヘモグロビンを取り出し、その周囲にアルブミン（タンパク質）や合成高分子を結合する方法により、安全性と有効性を兼ね備えた人工酸素運搬体を開発し、第一世代の HemoAct（ヘモアクト）をつくって以来、数々の製剤を合成してきていること、これらの人工酸素運搬体は、血液型がなく、保存安定性に優れ、凍結乾燥すれば粉末として長期間貯蔵できることなどの説明があった。

輸血液が必要なのは人間だけではなく、世界有数のペット大国である日本での動物医療における人工血液のニーズは非常に高く、演者らは動物用人工血液の開発も展開し、動物医療への適用のための薬事承認の準備を進めているとの紹介があった。講演の最後には、小松研究室の大学院生からの研究の紹介があり、興味深い内容でした。

講演後、Web 参加者、会場からたくさんの質問がありました。コストについてはどうなのか、いつ頃から人体への臨床適用されるのか等、難しい質問がありました。収率はほぼ 100%であること、数年後には動物医療への適用を目指して準備を進めているとのことでした。

人工血液の実現が一般医療や緊急医療に多大な貢献をもたらすことは間違いなく、近い将来、人体への臨床適用が開始されることを期待します。

記念講演終了後、記念撮影が行われました。



写真2 記念撮影

2. 懇親会

新1号館5階のラウンジで57名が参加し、庄司理工学部長の開会の辞と乾杯の音頭で懇親会が行われました。

参加者が多かったため、狭くないかどうか心配されましたが、杞憂に終わりました。ほとんどの参加者は中締めまで帰らず、名刺交換をし、交流を深めました。懇親会として大成功であったと思います。

庄司理工学部長には、中締めの後に同じ会場で行われた2次会まで出席していただき、日本技術士会の松山正弘様も参加して熱い議論が交わされました。



写真3 懇親会の様子

3. まとめ

中央大学で初めて開催された大技連総会ですが、おかげさまで両講演会も大変好評で、懇親会でも講演内容に対してたくさんの質問がありました。新1号館5階ラウンジで開催された懇親会は後楽園ドームを見下ろす景観の良さもあり多くの交流があり、盛り上がったと感じています。

他校の参加者からは、記念講演も大変面白かったですし、5階のラウンジからは東京ドームを見下ろす絶景を楽しめました。懇親会では、多くの大学技術士会の皆さんとお話でき、やはり直接皆さんにお会いすることの価値を実感したとの評価をいただいています。

これも5階のラウンジの利用にご尽力をいただいた梅田前理工学部長、理工事務室等、多くの関係者のご協力の賜物だと思っています。

来年の年次総会はどういう形で開催されるかは不明ですが、対面（リアル）形式で開催されることを願います。

以上

下記、中大技術士会のホームページの活動履歴に総会のプログラム、講演資料を掲載しています。

<https://www.chuo-u-pej.org/katudou/history.html>



法律の基礎シリーズ

法律の基礎シリーズ 第2回 「民法物件編」

中大技術士会幹事 山下三雄さん（建設／総合技術監理部門）

下記、中大技術士会のホームページに掲載していますので、ご参照ください。

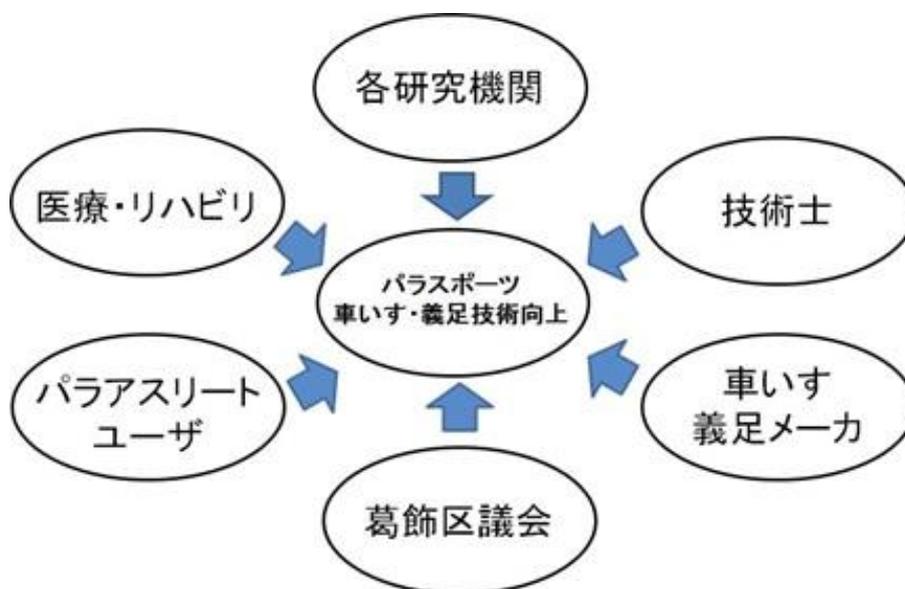
https://www.chuo-u-pej.org/katudou/newsletter/document/document_11.pdf



■ 「テクノロジー懇談会 2026 に向けて」:

テクノロジー懇談会担当 篠崎博文さん(機械部門)

この度、中央大学理工学部中村研究室のご協力により、テクノロジー懇談会実施が決まりました。今回のテーマは「パラスポーツ、福祉技術を向上」です。我々技術士の他、理学療法士、パラアスリート、福祉機器メーカー、行政関係の方など専門の壁を超えた懇談会を目指します。



【テクノロジー懇談会 開催概要】

主催 中大技術士会

協力 中央大学理工学部精密機械工学科 バイオメカトロニクス研究室

■ 日時

2026年3月7日（土）15:00～17:30

親睦会：18:00～20:00（希望者のみ 参加費 2000円）

■ 会場

中央大学 理工学部（後樂園キャンパス）3号館 14階（東京都文京区春日 1-13-27）※オンライン参加も並行して準備しております。

■ プログラム：

1. 中大技術士会 会長挨拶
2. 本会の活用による「業績向上」の道筋：連携をいかにビジネスに繋げるか
3. 技術・ニーズ プレゼンテーション
4. 中村研究室紹介・見学：人工筋肉など、医療・福祉へ応用される最先端研究を公開
5. 意見交換会：現場の課題・問題点を専門家全員で解決する質疑セッション
6. 親睦会（希望者のみ）：さらなる深掘りと人脈構築の場（参加費 2000円）

現在オンラインでの参加も可能になりました。中大技術士会の皆様のご参加を心よりお待ちしております。参加ご希望の方は篠崎までご連絡ください。

以上

2026年1月号 中大技術士会 広報部会 発行
ニュースレターへのご意見、ご感想をお待ちしています。 ⇒ toiawase@chuo-u-pej.org